

PTA運営委員会だより

新緑の薫る季節になりました。会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年度のPTA活動も本格的に始まりました。役員、委員一同、力を合わせて取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、下記のようにPTA運営委員会が行われましたのでご報告申し上げます。

第1回運営委員会

4月20日(土) 10時30分開催

◆ 伊東会長 挨拶 ◆

日頃よりPTA活動にご協力いただきまして、ありがとうございます。

第2回の役員会となりますが、4月1日より着任されました小松校長先生に初めて参加していただいております。小松校長先生は、以前第三松江小学校の教員をしていただいたことがあり、また私自身も三松出身ですので不思議なご縁を感じております。これから小松校長先生と一緒に三松を盛り上げていけたらと思っております。

話は変わりますが、4月8日に三松の入学式、4月9日に松江第二中学校の入学式に参加してまいりました。三松に入学してきた新1年生は、まだまだ可愛い子どもたちに見えますが、しっかりと話を聞いておりました。また松江第二中に入学した三松の卒業生も、中学生らしく立派な姿を見せてくれました。その姿をみて、人は節目で成長するのだなということを感じております。

私自身もPTA会長2期目になりました。前年度以上に、PTA活動に対して、一生懸命に取り組んでいこうと思っておりますので、どうぞ、皆様、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

◆ 小松校長 挨拶 ◆

ご多用のところ、子供たちのためにありがとうございます。

■PTA活動に取り組むメリット

PTA活動は大変ですが、例えば次のようなメリットもあります。

- ① PTAの活動は子どものためであり、子どもの健全育成につながっていきます。
- ② 皆様の取り組む姿から、ご自身のお子さんが「他に貢献する姿勢」や「協力の姿勢」などを学びます。
- ③ 保護者同士が知り合う機会となり、子育ての悩みを話し合ったり、互いの子どもへの関わりも増えて別の保護者が我が子に指導や声かけをしてくれたりします。

■全校で「靴揃え」の取組

保護者全体会でもお伝えしましたが、子どもに「自立」や「自己管理の力」を育てるために、象徴的な取組として全学年・全学級で「靴揃え」に取り組んでいます。各学級で工夫しています。例えば、子ども全員に靴を揃える当番を順に担当させている学級があります。これは全員の靴を揃える経験が自分の靴を揃える意識を高めるためです。また靴箱の前で学級会を行い、望ましい靴揃えの仕方を話し合っている学級もあります。

それでもなかなか定着するのは難しく、遊びに夢中になると靴揃えが雑になることもあります。しかし粘り強く指導していくことが重要と考えます。ご家庭でもよろしくお願いいたします。

■松江地区の学校で介助員の募集と相互の紹介

松江地区の各校で介助員の募集と相互に紹介し合う取組を始めます。介助員とは身体に支障がある子どもの介助や集団行動などの際に声掛けなどを行う「区の会計年度職員」です。区の職員のため一定の収入があります。

どこの学校も介助員が不足しています。そこで、例えば松江小の保護者が三松小で介助員をやったり、三松小の保護者が大杉小で介助員をやったりするなど、相互に紹介し合う仕組みを取り入れます。近々、すべての保護者の皆様に文書(ファイル)にて呼びかけます。ご理解とご協力をお願いいたします。